

令和5年度
横須賀市優良工場表彰

令和6年（2024年）1月31日



株式会社佐藤船舶工業

1968年 船舶造修業を営む会社として発足

フロンティア精神を常に持ち続けながら半世紀以上に
渡る変遷の中で習得した各種技術を駆使しながら船舶
造修業を始めとした多くの事業を展開するまでに成長

本社：横須賀市東浦賀1-10-7

田浦工場：横須賀市船越町1-284-5

日立事業所：茨城県日立市森山町1-32-6

<主な製造品>

- 各種製缶品
- 立体駐車場部材製作
- 横須賀総監「艦船」の修理
- ガスタービン翼環整備
- 破砕機組立
- 配管制作

<得意とする技術>

- 溶接・製缶・組立



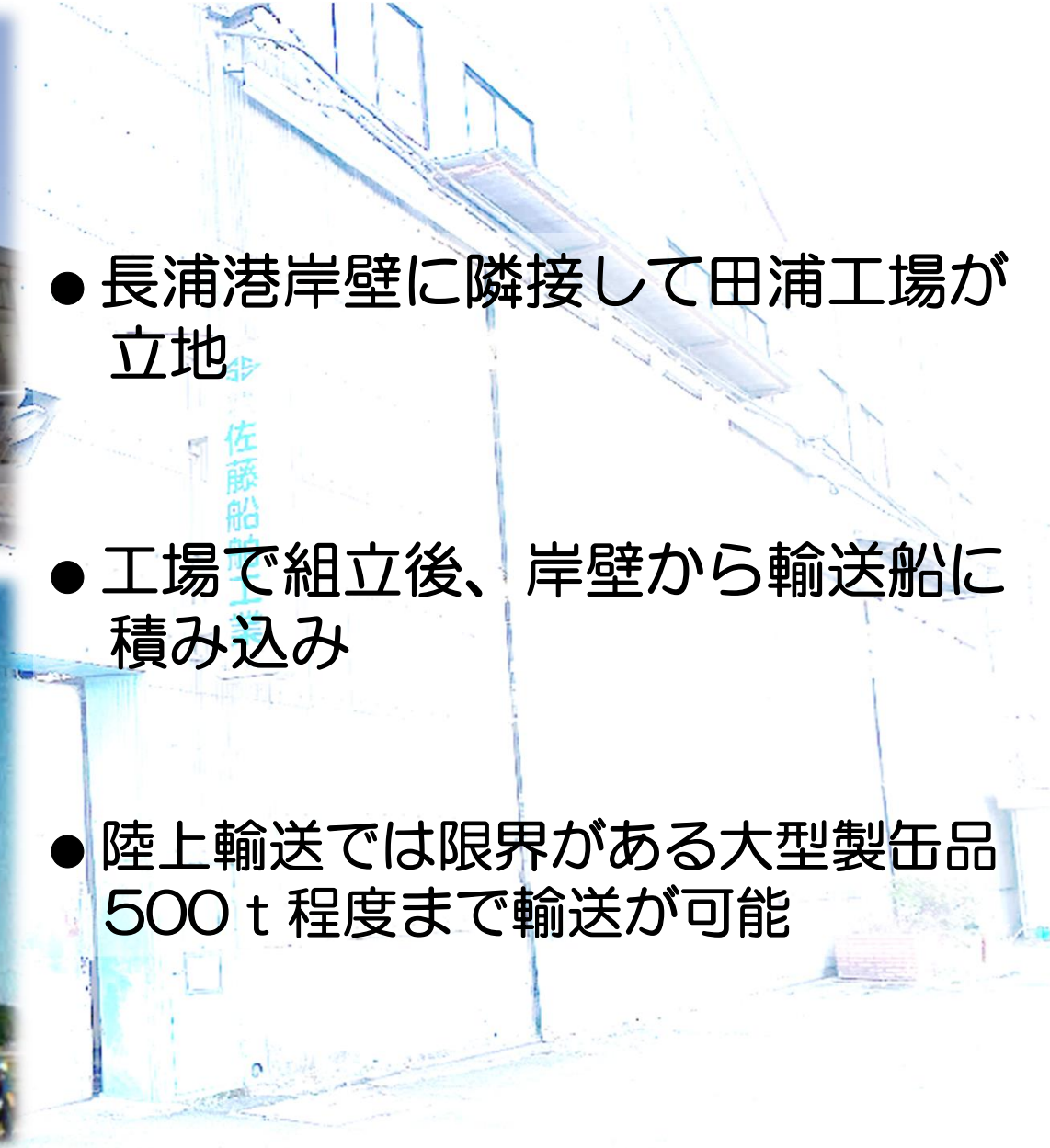


田浦工場外観



田浦工場前の岸壁での製品積み込み

- 長浦港岸壁に隣接して田浦工場が立地
- 工場で組立後、岸壁から輸送船に積み込み
- 陸上輸送では限界がある大型製缶品 500 t 程度まで輸送が可能



護衛艦「かが」建造関連会社として感謝状

▶ JMU（ジャパンマリンユナイテッド）協力会の一員として護衛艦「かが」建造にあたる

▶ 外国では同規模艦船就役までに10年近くを費やすが「かが」は5年の短期間で就役

▶ 平成29年3月に、南関東防衛局長から「かが」建造に関して特に功績があったJMU協力会(50社)の一員として感謝状が



横須賀艦船造修事業協同組合として感謝状

- ▶ 横須賀艦船造修事業協同組合は、昭和53年以降艦船の整備に携わり、海上自衛隊の横須賀造修補給所の任務遂行に貢献
- ▶ 組合の理事長を務め、艦船修理等の共同受注事業を実施
- ▶ 令和3年11月に、防衛省海上幕僚長から長年の防衛基盤強化や発展に貢献した功績が認められ感謝状が贈呈された



＜培った技術を活かした新たな事業展開＞

- 船舶修造業で培ってきた技術を活かした「発電所のメンテナンス事業」にも強みを持つ
- 地元JERA（横須賀火力発電所）設備の部材製作から据付等のメンテナンス業務を一貫して行う
- 2011年の福島原発事故の際は
発電所復水器を田浦・日立の両工場
場で製作
現地での据え付け工事にも携わる

三菱
重工業

(株)JERA横須賀火力発電所

